

# Kenren No.81 Kanōn

神奈川県  
合唱連盟  
機関情報誌

2013 年度春号

発行：2013.4.10

## 第36回 神奈川県合唱フェスティバル

合唱フェスティバル  
実行委員長・吉田千鶴子

平成 25 年 2 月 11 日（月・祝）県立音楽堂にて、第 36 回神奈川県合唱フェスティバルが開催されました。「フェスティバルってお祭りだよね！」をコンセプトに「元気になれる歌」を集めて、一緒に歌い、聴き合い、褒め合い？ちょっと学べるという盛り沢山の企画です。

朝 10 時からホワイエにて 16 団体 470 人で合同ストレッチ・発声、冬とは思えない熱気の中リハーサルが始まりました。

この間、合唱団ごとにブースを作り、その団の方とお話しなければ答えがわからないクイズにより会話も

弾み、無料のドリンク・お菓子コーナーも喜んで頂きました。2 時間の交流で、ジュニアから大人まですっかり顔なじみになった所で第一部開始。すでに会場は満席です。

松村理事長の絶妙な司会で、合唱団の方々も緊張がとけリラックスムードで進みました。

惜しめない拍手、大きな笑い声、ブラボーの連続、夢中になって聴いてくださる会場の温かさが、普段の何倍も素晴らしい演奏を引き出してくれたようです。

第二部は、その場で作った即席合唱団の演奏です。

指揮者の指示により、どんどん変化し即席とは思えない素晴らしい演奏を体感出来ました。

今回、日本製粉株式会社に協賛いただいたことで、出演者

はもちろんお客様にまでお土産をお渡し出来ました。またフェスティバルオリジナルのクリアファイルも喜ばれました。

すべてが初めての試みで、実行委員もスタッフも混乱してしまいましたが、皆さん臨機応変に対応してくださり感謝しております。

合唱を通じて世代を超えてつながっていくこと・・・素敵ですよ。

次回も楽しい企画を検討しています。楽しみたい方、ぜひご参加下さい。



皆で盛り上がった会場の様子



実行委員の皆さん

## 第15回 かながわヴォーカルアンサンブルコンテスト

平成25年3月10日(日)、第15回 かながわヴォーカルアンサンブルコンテスト(以下、アンコン)が神奈川県立音楽堂で開催されました。

本イベントは、県連加盟団体はもちろんですが、未加盟(県内)/非加盟(県外)団体の参加も受け容れており、今回も各地から多くの団体が参加されました。

当初、42団体が出演予定でしたが、直前に2団体の出演辞退があり、40団体(出演者576名)に出演いただきました。[参考]40団体の内訳:加盟:20、未加盟(県内):7、非加盟(県外):13

審査員として、金川明裕先生、清水雅彦先生、田中登志生先生にお越しいただきました。

本番では、各合唱団の特徴を活かした透明感のあるアカペラの響きが会場全体を満たしました。

休憩時には、東日本大震災により亡くなられた方々への追悼の意を込めて、全員で黙祷を捧げました。2年前の第13回アンコンは、大震災の影響で已む無く中止とせざるを得ませんでした。いまこうして合唱活動を続けられることの大切さをあらためて深くかみしめました。

当日の審査委員長を務めていただいた金川明裕先生の全体講評では「ホールの高い空間を活かした歌い方をしてほしい」「難解な曲に挑戦するのも良いが、もう少しやさしい曲を歌い込むことも考えてほしい」といったお話をいただきました。

来年の第16回アンコンは、平成26年3月9日(日)に神奈川県立音楽堂で開催する予定です。

また多くの皆様のご参加をいただき、素晴らしい演奏を聴きあうことを楽しみにしております。



実行委員の皆さん

### 部門別審査結果(表記は出演順)

(各部門の金賞団体、および金賞がない部門は最上位団体が総合審査に進出)

#### 〔混声合唱部門〕(出場16団体)

- 銀賞 アンサンブル菊の音(総合審査進出)  
アンサンブル杉の音
- 銅賞 超機動合唱戦隊バスターガイザー

#### 〔女声合唱部門〕(出場11団体)

- 金賞 La Pura Fuente(総合審査進出)
- 銀賞 ユース松林  
菊華アンサンブル  
Chor Muse et Lys  
アンサンブル・ピノ
- 銅賞 県立厚木商業高校音楽部



〔ジュニア合唱部門〕（出場9団体）

- 金賞 清泉女学院中学音楽部（総合審査進出）
- 銀賞 金沢少年少女合唱団  
厚木市立南毛利中学校合唱部
- 銅賞 横浜国立大学教育人間科学部附属鎌倉中学校チーム 335  
佐倉ジュニア合唱団  
横浜国立大学教育人間科学部附属鎌倉中学校チーム 703



〔男声合唱部門〕（出場3団体）

- 入賞なし  
（規定により、アンサンブルじいが総合審査に進出）

〔シニア合唱部門〕（出場1団体）

- 入賞なし  
（規定により、コール・クレールが総合審査に進出）

総合審査結果

- 総合1位 清泉女学院中学音楽部
- 総合2位 La Pura Fuente
- 総合3位 アンサンブル菊の音
- 審査員特別賞 アンサンブルじい、コール・クレール



挨拶する岩淵実行委員長と受賞した団体の皆さん

第56回神奈川県合唱コンクール

- (1) 日時 中学校・高等学校部門 … 2013年8月31日(土) 11時開演予定  
大学職場一般部門 …… 2013年9月1日(日) 11時開演予定
- (2) 会場 神奈川県立音楽堂
- (3) 入場料 1,000円



Philia Messiah Singers 第30回演奏会メンバー募集

PMS合唱団は、2014年3月15日(土)に紀尾井ホールに於いて、第30回定期演奏会を行います。今回は、Beethoven「ミサ曲ハ長調」、S.Dobrogosz "Mass"、を取り上げます。これに伴い、メンバーの新規会員オーディションを受け付けています。参加を希望される方は、ホームページでご確認頂くか、下記までお問い合わせ下さい。

ホームページ URL : <http://pms-choir.com>

e-mail : [m.dirigentom.008@ma.point.ne.jp](mailto:m.dirigentom.008@ma.point.ne.jp)

phone : 045-825-0522 Philia Messiah Singers 代表 松村 努

広告御希望の方は、最終ページの「コンサートガイド掲載要綱」をご覧ください。

## かながわユース・コーラルフェスト 2012

かながわユース・コーラルフェスト  
副実行委員長・清水麻子

平成 24 年 12 月 26 日（水）に、神奈川県内の中学校、高校の合唱団（10 団体・170 名）が参加して、横浜市教育会館にて開催されました。

午前中は、参加校による合唱の演奏でした。クリスマスソングや、ダンスを伴ったもの、本格的な合唱曲など、どの合唱団も若者らしいさわやかな演奏を披露してくれました。また、演奏を聴いての感想を盛り込んだメッセージカードの交換を毎年行っていますが、あたたかくよい交流の機会になっています。各校の割り当てだけでなく、自主的に何枚もカードを贈る生徒の姿も見られました。

午後は、松下耕先生を講師にお迎えしての合唱講習会でした。松下先生の作品「はらへたまつてゆく かなしみ」「主は私の羊飼い」「今年」の 3 曲をご指導いただきました。講習は、先生のあたたかいお人柄がにじみでていて、最初緊張していた中高生たちも、目を輝かせてトークに引き込まれていきました。詩の意味を深く語っていただき、調性の色合いの違いなどをご指導いただくたびに、曲に魂がこもり、表現がどんどん変わっていくことに驚かされました。

昼休みには、午後の講習会に向けて、生徒たちが団体の枠をこえて練習していたり、準備や片付けなども自主的に気持ちよく手伝ってくれたり、ほのぼのと雰囲気の良い、気持ちのよいイベントになりました。このあたたかい雰囲気を大切にしたいイベントにしていきたいと考えていますので、来年度もたくさんのご参加をよろしくお願いいたします。



講習指導をする松下先生



松下先生と実行委員

### < 講習曲 >

【男声】

男声合唱組曲「秋の瞳」から

**はらへたまつてゆく かなしみ**

作曲：松下 耕 作詞：八木 重吉

【女声】

女声合唱とピアノのための「三つの詩編」から

**主は私の羊飼い**

作曲：松下 耕

【混声】

混声合唱とピアノのための「この星の上で」から

**今年**

作曲：松下 耕 作詞：谷川 俊太郎

### < 参加生徒の感想 >

- ・ 同世代の人たちと共に歌い、聴き合う事ができてとても良い経験になりました。そして、松下先生に指導して頂けたことが率直にうれしいです。自分の成長に繋がる機会になりました。
- ・ 松下耕さんのお人柄が素敵だなと思いましたし、楽しく実り多い講習会でした。ご自身が色々な体験をされていて、繊細でかつとても大きな方だなあと感じました。中でも「音は現象であって、心や精神が先にある」というお言葉が印象的でした。参加させて頂いて本当に良かったです。ますます、松下耕さんの曲が好きになりました。

## 『かながわの合唱団を訪ねて』

## 第15回

## 【婦人】Asian Winds

今回は川崎市麻生区、多摩区を中心に活動されている「女声合唱団 Asian Winds」のみなさんの練習会場にお邪魔しました。

小田急線溝の口駅からバスで20分、菅生こども文化センターの入口を入ると、正面の集会室のガラス戸越しにアカペラの美しい響きが聞こえてきて、はっと耳を奪われました。この日の練習は4月20日のおかあさんコーラス県大会で歌う、コチャールの『ああ雪の森の静寂』とチルコットの『Mid-Winter』。

指揮の中館先生が次々と繰り出す要求にきびきびと応えているみなさん、集中した真剣な表情の中にひとつの曲を作り上げていく楽しさがあふれていて、とてもさわやかな空気を感じました。



熱心に指導する中館先生

Asian Winds という素敵なネーミングには、風のように私たちの歌から愛があふれて流れ出しますようにという願いが込められているとの

こと。シンガポールで音楽活動をしていたメンバーが帰国して立ち上げ名付けたのだそうです。団員は昨年11月の演奏会の後に2名入団して現在15名。この日もお二人の見学者があり、いい風が吹き始めているのかもしれないね。折りしもこの日は大変な強風で、会場の明かり取りの高窓から竹林が大きく揺れているのが見え、まさしく“Asian Winds”でした。



練習の様子

1997年の創立以来、子育てサークルのクリスマス会や介護施設での演奏や音楽祭など地域に根差した活動を続ける一方、おかあさんコーラス大会などにも積極的にチャレンジし、昨年は関東大会で優良賞を獲得するなど、多方面で活躍されています。

新代表の菊谷さんのお話では、この団のいいところはみんなで言いたいことが言えること。チルコットの曲の振り付けも2時間半かけてみんなでアイデアを出し合って決めたそうです。演出や衣装も決して揃えない、テーマは決めるがそれぞれが自由にコーディネートすること。個性豊かなセンスのいいステージはこんな雰囲気から生まれてくるのかもしれない。



皆でハイ、チーズ

中館先生の指導は月2回、そのうち1回は午後にヴォイストレーニングもあります。中館先生は「団員が前向きで厳しいことも目的意識をもって乗り越えていく姿勢がとてもよい。」と評価されていました。これから目指していくのは、コンクールでもどんな本番でも自分たちが満足できるものをつくること、そして聞いてくださった方が魅力を感じ、仲良くなりたいと思えるようなステージにすること。お話される先生の温かな表情が印象的でした。

(カノン担当：青山)

～団員大募集中！ご連絡は下記まで～

- ◆練習日：毎週水曜日午前
- ◆練習場所：川崎市麻生区、高津区、多摩区、宮前区などの公共施設
- ◆連絡先：菊谷博美

asianwinds.choir@gmail.com

団員募集中

## 杉山範雄の私的趣味の部屋

## ♪第四回♪(最終回)

## ～失っても補える人工技術～

3回に渡り、音楽に関わる機器のお話をしてきましたが、4回目の最後に着目しましたお話は…

『人工的な技術で機能を補う装置』について。一瞬何のことか理解が出来ないかもしれませんが、人の機能を補う装置といえば…目と言えば、眼鏡やコンタクトレンズ、歯と言えば差し歯、入れ歯、インプラント、骨格の補強に使用されるボルトなども機能を補ってくれていますよね。そのような機器中で、まず電気の力によって働く物を探ってみたいと思います。

代表的なものの一つ、以前お話をしたマイクロフォンとスピーカーの原理を取り入れた、『補聴器』。紀元前には動物の角や貝殻、木片を利用したとされています。その後、人類の進化と共に改良され、ラッパ型補聴器が誕生しました。これはベーターベンも使用していたことで有名ですね。ラッパ型の長い歴史の後、電気式が発明されたのは1899～1940年代からで、1920年代には電気増幅が可能な真空管を取り入れた補聴器が発明されました。1952年より音質が上げられたトランジスタ補聴器、1991年には高音・低音を調整が可能になり、自動音量調整機能も搭載され、電源部も超小型化に成功、今日の高性能なデジタル補聴器が誕生しました。



トランジスタ補聴器

さて、次に代表されるものは心臓ペースメーカー。筋肉に電気刺激を与えることで必要な心収縮を発生させる医療機器で、最初のペースメーカーは、1932年アメリカの生理学者であるアルバート・ハイマンにより開発されました。手回しによって発電し、その電気ショックを心臓に送って心筋を動かすものでした。初期のものは体外式のみで、1950年代後半のモデルは大きくかさばり、停電時は装置が停止し、患者は生命の危険にさらされるというリスク

があったそうです。また当時のペースメーカーは一定時間ごとに電気ショックを心筋に流すだけで、血流や血圧の状況に応じて電流・電圧を制御することが出来ませんでした。1958年に電池を使用したポータブルタイプの体外式ペースメーカーが開発され、患者は病院内を移動することが可能になり、体内植込み式の心臓ペースメーカーも試作されました。しかしこの植込み式



ペースメーカー

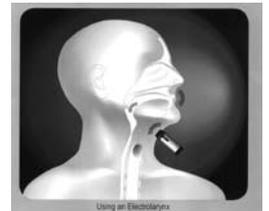
のペースメーカーも、動作電源が問題となり、当時電源に用いられた水銀電池の寿命はこの用途ではおよそ2年であり、2年ごとに取り替えるため大規模な手術を施さなければならず、患者に大きな負担がかかりました。1960年代になると、電源に、プルトニウムの放射性同位体であるプルトニウム238の原子力電池が用いられるペースメーカーも開発されました。1970年代初頭になるとリチウム電池の性能が上がり、各種手続きの面倒な原子力電池の代わりに植込み型ペースメーカーの主要な電源として使われるようになりました。リチウム電池は原子力より短命ですが、それでも水銀電池よりも長い期間安定した電力が確保でき、放射性でないために規制も少なく、以来現在まで植込み型の主要な電源として広く使われています。2005年には血液中のグルコースで発電する燃料電池が発表されたため、実用化されれば電池交換は不要になります。また、

2012年には東北大学の研究チームが、電源をワイヤレス化し、完全に埋め込める人工心臓用のポンプを開発したと発表しました。この技術の実用化は、さまざまな機器に反映されるかも知れません。

さて、私たちが歌う為に必要な声…失ってしまったらどのように補ってくれるのでしょうか？

今度は化学的な技術の話です…、サウンドオブミュージックで有名なジュリー・アンドリュース、1998年に声帯腫瘍の摘出手術に失敗し、声帯に傷がついて声が出なくなってしまいました。問題は声帯の傷をいかに修復するかにかかっていた。アンドリュースが助けを求めたハーバード大学の喉頭手術の権威であるスティーブン・ツァイテル教授と、マサチューセッツ工科大学で生体用ポリマーを研究しているロバート・ランガー教授はこの難題に挑戦。傷を修復するのではなく、他の手段によって機能を回復させるという逆転の発想で、ポリエチレングリコールをベースにした人工声帯ゲルの開発に成功しました。本物の声帯とほぼ同じ粘度・弾力性を持っており、ほぼ同じように動くことができます。2009年、ジュリー・アンドリュースはこのゲルを注入する再手術を受け見事に復活。ゲルは半年ほどで劣化してしまうため、継続的な注射が必要だということですが、2010年には復活コンサートも開催されました。咽喉がんによって声を失った人も、こうした手術法によって再び喋ることができるようになるのではと期待されています。

癌などで完全に声帯を失ってしまった人でも、発声ができる方法があります。食道発声法という、食道や胃に飲み込んだ空気を吐き出し、食道の入り口の部分や下咽頭粘膜（かいんとうねんまく）という部分を振動させることで発声する方法もありますが、人工喉頭発声法が一般的で、笛式、電気式の2種類があります。笛式は身体に管状の機器を埋め込んだりしなくてはならず、身体に負担がかかります。電気式は、ブザー音が出る電池式のパイプレーター（電機喉頭）を使って発声する方法で、小型のマイクのような形をしている器具を首の喉のあたりの皮膚にあてて、電気で振動させながら発声どおりに口を動かすことで声を出します。喉の癌摘出手術をうけ自力で発声出来なくなった三笠宮寛仁さまも、この電気式人工喉頭で式典の挨拶などをされたそうです。この機械式人工喉頭の難点は抑揚がつけられないことで、ロボットのような発音になってしまいます。最近開発された抑揚が出せる機能を搭載されたものもあるようで、人工喉頭も今後更なる進化が期待出来そうです。ロボットの世界で、聴覚障害者の発話訓練の為に香川大学工学部が「人間の音声生成器官を機械モデルで再現した発話ロボットの構築」、「聴覚フィードバックを用いた自律的発話動作の獲得」、「歌声の生成」の3つの研究目的で発話ロボットを開発しました。ロボットの構成は、エアーポンプ（コンプレッサー）、人工声帯、シリコンラバー製の声道（唇～口腔内～のどの辺り）と鼻腔（鼻にかかる鼻音の再現に必要）、マイクロフォン、制御用コンピューターからなっています。それらは人でいうところの肺、声帯、声道と鼻腔、聴覚機構、脳というわけです。ロボットは、人と同様の手法を用いて、それらをすべて機械による動作でもって行い、音声の生成を行う仕組みです。口を動かしたり、人の声を聞いてその発音と同じ口の形にしたり、そして発声練習を行った後に「かごめかごめ」を歌ったりもできるよう。病気で失ってしまったものも、こういったメカニズムを研究、開発をすることにより、将来代替喉頭などが生み出され、声を失ってしまった方に再び声を、そして歌を蘇らせることが出来たら、どれだけ素晴らしいことでしょう。今後の医療、化学、工学技術の進化に期待するばかりです。



人工喉頭のイメージ

最後にりましたが、これまで読んで下さった方々に厚く御礼申し上げます。（記事：声楽家・合唱指揮者 杉山範雄）

## ◆◆◆◆ かながわ県連通信 ◆◆◆◆

### 第2回関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト(埼玉) 結果(神奈川県出場団体)

開催日:3月17日(日) 小学校・中学校部門:【銀賞】横浜国立大学教育人間科学部附属鎌倉中学校  
高等学校部門:【金賞】清泉女学院高校音楽部  
一般部門:【銀賞】Chor Muse et Lys

### 第6回声楽アンサンブルコンテスト全国大会2013 結果(神奈川県出場団体)

開催日:3月21日(木)【予選】中学部門[金賞:1位] 清泉女学院中学音楽部  
開催日:3月22日(金)【予選】高等学校部門[銀賞:6位] 日本女子大学付属高等学校コーラスクラブ  
開催日:3月23日(土)【予選】一般部門[銀賞:9位] La Pura Fuente  
開催日:3月24日(日)【本選】総合順位[入賞:8位] 清泉女学院中学音楽部

### 第56回 全日本おかあさんコーラス神奈川県大会

★ときとところ 4月20日(土)午前11時開演 10時半開場 神奈川県立音楽堂 入場料500円

★出演団体  
(出演順:23団体  
参加いたします)

ママ・マルベリー、女声合唱団“Asuka”、Asian Winds、Chorus Crew、コロ・セラフィーノ、市ヶ尾中学校おかあさんコーラス、NHK文化センター教室横浜マリナーハーモニー、鶴沼エコー、まどかコーラス、コラル・アミ、ゴンゾリーズ、女声ヴォーカルアンサンブル「おときかく」、女声合唱団コラル・ベル、女声合唱団クール・クローア、ピナ・フィオーレ、あんさんぶる“風雅”、ポカ・グランデ、女声合唱団グリーンハーモニー、フラウエンコア・ヴォンネ、Vert Pin Plage、コール ミント、逗子女声合唱団、Fruits

<招待演奏>(昨年度全国大会出場団体5団体)  
湘南はまゆう、桐蔭学園「桐響会」、ラ・カンパネラ、緑フラウエンコール、女声合唱団「松」<sup>SHO</sup>

#### ～変更点のお知らせ～

神奈川県では今年度から、優秀賞(5)、優良賞(2)の他、ポイント賞(1)、ほほえみ賞(1)という賞ができました。それぞれ( )数の団体が関東大会へ推薦されます。皆さま、ぜひ会場にお越しください。お待ちしております。

### 第56回 神奈川県合唱祭

今年の合唱祭は、6月8日(土)9日(日)22日(土)23日(日)の4日間で開催されます。  
通常演奏の他に、コスチュームファッションショー・パフォーマンスコーナー・アカペラコーナーなど様々なイベントも行なっています。  
今回はここに新たな試みをいくつか加えていきますので、ここで少し紹介しましょう。

#### 1. 中学高校合唱講習会と成果発表のコーナー

講師に、辻秀幸先生をお迎えして、中高生を対象とした「合唱講習会」を行い、その成果発表を、22日(土)Bブロックの後に行います。

#### 2. 「メッセージ」の交換

合唱祭の目的である「歌う」「聴く」を、もっと楽しむために、各団体の演奏の感想を書いて頂きます。演奏の素晴らしさ、パフォーマンスの楽しさ、コスチュームの美しさ…いい所を沢山見つけて下さい。

合唱を楽しむ仲間たちの「いい所を探す聴き方」は、自分達の演奏の向上にもつながります。

講師の先生方の講評の他に、他の団の方からの温かいメッセージが頂けるのも嬉しいですよ。

#### 3. 全ブロックでじゃんけん大会!

昨年まで最終ブロックのみで行われていた「じゃんけん大会」を、全てのブロックで行います。勝者には、可愛いお花のプレゼントがあります。

#### 4. 合唱祭前に、演奏曲目をホームページに載せます。

事前にどんな曲が歌われるのかが分かれば、出演日でなくても音楽堂に足を運びたくなると思います。新曲を探している…同じ歌を歌っている他の団体を聴いてみたい…そんな時の参考にいかがでしょうか。

これら全てを実験的に行なっていきます。  
より楽しい合唱祭を目指して、様々な改革をいたしますのでご期待ください。

# カノンコンサートガイド

(お知らせ)

主催者の都合により、コンサート日程、内容等が変更となる場合がありますので、詳細につきましては各コンサートのお問合せ先にご確認ください。

4/20 (土)	<p><b>混声合唱団 ハニカムズ 5th コンサート</b>            14:30 ~ 神奈川県民ホール 小ホール            入場料: 無料 入場整理券が必要 お問合せ下さい            お問合せ: 山本 045-881-9825            演目はホームソングメドレー2 上田真樹作曲「夢の意味」 金子みすゞ作詩鈴木憲夫作曲「みすゞのこみち」他</p>
4/28 (日)	<p><b>混声合唱団 横浜ルミナス・コール 第12回定期演奏会</b>            14:00 ~ 鎌倉芸術館 小ホール            入場料: 1,000円            お問合せ: 下江 045-761-3744 <a href="http://www1.odn.ne.jp/luminous/">http://www1.odn.ne.jp/luminous/</a>            指揮: 小久保 大輔 ピアノ: 名取 かほり 近代イギリス合唱曲集 信長貴富「くちびるに歌を」他</p>
4/28 (日)	<p><b>神奈川学園中学・高等学校女声合唱団 第20回定期演奏会</b>            14:30 ~ 横浜市鶴見区民文化センター サルビアホール            入場料: 無料(整理券あり)            お問合せ: 川合 045-311-2961            三善晃「木とともに人とともに」、ミュージカル「CATS」他 指揮: 川合美奈子 ピアノ: しぶやみなこ</p>
5/6 (月・振休)	<p><b>栄少年少女合唱団 第13回定期演奏会</b>            14:00 ~ 横浜市栄区民文化センター リリスホール            入場料: 無料            お問合せ: 和田 045-897-3524 <a href="http://www.sakaejuniorchoir.com/">http://www.sakaejuniorchoir.com/</a> <a href="mailto:info@sakaejuniorchoir.com">info@sakaejuniorchoir.com</a>            子どもたちのさわやかなハーモニーをお楽しみください。</p>
5/11 (土)	<p><b>女声合唱団 クール・ヴァロア 第16回定期演奏会</b>            15:00 ~ 横浜みなとみらいホール 小ホール            入場料: 1,000円 全席指定            お問合せ: 中島 045-932-2789            指揮: 中村皇 ピアノ: 中村高生 アコーディオン: 佐々木憲 J・ブスト「ミサ」 シャンソン曲集他</p>
5/18 (土)	<p><b>女声合唱団 コール・モモ 第5回コンサート ~音の記憶~</b>            14:00 ~ 横浜みなとみらいホール 小ホール            入場料: 500円 (全額朝日新聞厚生文化事業団《東日本大震災救援》に寄付)            お問合せ: 川又 045-881-3350            指揮: 福永百子 バルトーク作曲「27の合唱曲」より、アイヌ伝承・福永百子作曲「イヨンノッカ〜子守唄」他</p>

5/26 (日)	<b>Trinity 12th Concert</b> 14:00～ 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料:1,500円 全席自由 お問い合わせ:遠藤 090-2722-3538 trinity1999_12@hotmail.com 前回初演しました委嘱作品「種子はさへずる」(信長貴富:曲)を再演致します。全曲アカペラにてお送り致します。
5/26 (日)	<b>横浜室内アンサンブル 第19回演奏会</b> 14:00～ 横浜市栄区民文化センター リリスホール 入場料:無料 お問い合わせ:尾川 0422-46-4890 (Tel&Fax) 「林光・萩京子 作品集」「イギリスのうた」他 ピアノ北野悠美
5/30 (木)	<b>女声合唱団 レースラインコール Concert 2013</b> 14:00～ 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料:2,000円 お問い合わせ:友杉 045-363-8019 指揮:小泉ひろし ピアノ:山部陽子 パレストリーナ「ミサ」 シューベルト「セレナーデ」他
6/1 (土)	<b>女声合唱団 湘南はまゆう 第13回コンサート</b> 15:00～ 茅ヶ崎市民文化会館 大ホール 入場料:1,000円 全席自由 お問い合わせ:鈴木 0467-85-5785 <a href="http://www.k4.dion.ne.jp/~s-hamayuu/index.html">http://www.k4.dion.ne.jp/~s-hamayuu/index.html</a> 指揮:松村努 ピアノ:織田祥代 信長貴富委嘱作品「おかる勘平」 新実徳英「南海譜」 東北の民謡・わらべうた 他
6/9 (日)	<b>混声合唱団 相模台グリーンエコー 第26回 定期演奏会</b> 14:00～ 杜のホールはしもと 入場料:700円 全席自由 当日券あり お問い合わせ:岩本 090-5403-9872 <a href="http://sagamidaigreenecho.blogspot.com/">http://sagamidaigreenecho.blogspot.com/</a> 指揮:山本龍紀・大沢利郎 ピアノ:黒尾友美子・宮崎香織 現代アメリカの作曲家たち、混声合唱組曲「水のいのち」他
6/11 (火)	<b>旭混声合唱団 第2回コンサート</b> 14:00～ 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料:無料 お問い合わせ:片多 045-954-3073 指揮:小黒喜代美 ピアノ:石原朋子 ふるさとの四季メドレー、富山に伝わる3つの民謡、モルダウ ほか
6/16 (日)	<b>第21回 コール・キリエ演奏会</b> 14:00～ 藤原洋記念ホール(慶応義塾大学日吉キャンパス 協生館2F) 入場料:中学生以上500円/小学生以下無料 全席自由 お問い合わせ:演奏会事務局 050-3554-2381 c21info@chorkyrie.com <a href="http://www.chorkyrie.com/21stconcert.html">http://www.chorkyrie.com/21stconcert.html</a> 高田三郎「心の四季」、様々な作曲家によるミサ、ウイテカー「Sleep」、チルコット編曲「故郷」等
6/28 (金)	<b>コーロ・みお 第12回定期演奏会</b> 18:30～ 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料:1,000円 全席自由 お問い合わせ:小笠原 045-252-0460 砂川 045-473-2966 指揮:榊原哲 ピアノ:安藤・齋藤 いずみたく「見上げてごらん夜の星を」 DEBUSSY 小組曲 他

<p>6/29 (土)</p>	<p><b>レーベンフロイデ合唱団 第13回コンサート</b>                  18:00 ~ 海老名市文化会館 大ホール                  入場料:1,000円 全席自由                  お問合せ: 佐藤 046-233-4727                  うたうこと、それが人生!高みをめざして日々練習しています。御来場お待ちしております。</p>
<p>7/7 (日)</p>	<p><b>女声合唱団 シャン・クール ビエンナーレ・コンサート' 13</b>                  14:00 ~ 神奈川県立音楽堂                  入場料:1,500円                  お問合せ:丸山 045-334-0813 070-5562-4495                  「女の愛と生涯」シューマン、「TOKYO 物語(リンゴの唄・青い山脈他)」 指揮:篠崎義昭 ピアノ:須江太郎</p> <p><b>女声合唱団みずばしょう 第4回コンサート</b>                  14:00 ~ 横浜みなとみらいホール 小ホール                  入場料:1,000円                  お問合せ:加藤 045-373-8000 (Tel&amp;Fax)                  美しい日本語に心をこめて「あの夏でした」(女声合唱初演)「A Little Jazz Mass」他 指揮:中田幸子</p>
<p>7/19 (金)</p>	<p><b>ヴォーチェ・ムジカーレ 第9回演奏会</b>                  19:00 ~ 港南区民文化センター ひまわりの郷                  入場料:無料                  お問合せ:長部 045-894-4223                  石若雅弥作曲「少女のまなざし」若松正司・若松敏のスタジオジブリ名曲選より 指揮:白井智朗 ピアノ:青山由貴子</p>

## 第53回「音楽堂・おかあさんコーラス」

日時:2013年10月1日(火)・2日(水)・3日(木)・4日(金)

場所:神奈川県立音楽堂

主催:「音楽堂・おかあさんコーラス」実行委員会

共催:神奈川県立音楽堂

後援:神奈川新聞社 協賛:神奈川県合唱連盟

参加資格は県内に活動拠点を持つ女声コーラスグループです。ふるってご参加ください。  
 募集要項は下記にお問合せください。

【問い合わせ先】神奈川県立音楽堂内 「音楽堂・おかあさんコーラス」実行委員会事務局  
 電話 045-263-2567 Fax 045-243-6216

広告御希望の方は、最終ページの「コンサートガイド掲載要綱」をご覧ください。



# 小田原少年少女合唱隊 50周年記念演奏会

2013年 **6月9日** (日) 14:00 開演

東京オペラシティコンサートホール

S席:5000円 A席:4000円

指揮:沼尻竜典 共演:トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ  
合唱:小田原少年少女合唱隊、マルベリー・チェンバークワイア  
曲目:こどものための交響組曲(中山知子作詩、湯山昭作曲)  
グロリア(プーランク作曲) レクイエム(フォーレ作曲)  
お問い合わせ: [odawara.cc@gmail.com](mailto:odawara.cc@gmail.com)

高津市民合唱団 第21回定期演奏会

## Rise Up Again

韓国で唯一のプロフェッショナル女声コーラスグループ  
Only One Professional Women's Choir in Korea  
高津市民合唱団 & クワチョン市立女声合唱団  
Takatsu Residents Chorus & Gwachon City Women's Choir

### 日韓友好合同演奏会

ヘンデル作曲  
メサイア (抜粋)  
〔高天原神楽舞臺〕  
和合第一作詩・伊藤康英作曲  
貝殻のうた  
いまこの世界に  
岩井俊二作詞・宮野よう子作曲  
NHK 音楽支援ソング  
花は咲く

サラウンドアリアン  
Japanese Pops メドレー  
(全人よはか)  
American Pops メドレー

(日韓合同演奏)  
M.P. ムソルグスキー作曲・伊藤康英編曲  
展覧会の絵  
(抜粋)

指揮 ■ 岩本 達明  
合唱指導 ■ 松平 敬  
ピアノ ■ 藤井 美紀

指揮 ■ 金 喜徹  
ピアノ ■ 藤 延雄

高津市民合唱団 第21回定期演奏会  
2013年7月20日(土) 14:00開演 (13:00開場)  
ミューザ川崎シンフォニーホール

■指揮:岩本 達明 & 金 喜徹  
■合唱:高津市民合唱団 & 韓国クワチョン市立女声合唱団  
■料金:全席自由 2,000円  
■問い合わせ:高津市民合唱団(日比野)  
Tel:080-2376-3111 メール:[chor.takatsu9010@docomo.ne.jp](mailto:chor.takatsu9010@docomo.ne.jp)



## 厚木混声合唱団 第22回定期演奏会

指揮:近藤允弘 ピアノ:北矢由美  
客演:なかにしあかね(ピアノ) 橋 光一(電子オルガン)  
演出:大島尚志



- I ミサ・プレヴィス 二短調 K. 65  
作曲:W.A.MOZART
- II フォスター名曲メドレー  
作曲:S.FOSTER 編曲:J.WASHBUR  
金髪のジェニー ~草競馬 ~ケンタッキーのわが家  
~夢路より ~おおスザンナ
- III 混声合唱組曲「よかったなあ」  
作詩:まど・みちお 作曲:なかにし あかね
- IV ポピュラー合唱曲集  
夢の中へ 心もよう 負けないで 愛は勝つ 勇気100%

★日時:2013年5月19日(日) 14:30開場 15:00開演  
★場所:厚木市文化会館 大ホール  
★入場料:1,000円 全席自由(高校生以下 500円)

チケットのお求めは  
厚木市文化会館 本厚木ミロードプレイガイド 厚木楽器本厚木店

★主催:厚木混声合唱団  
共催:厚木市  
後援:厚木合唱連盟 厚木市音楽協会  
★お問い合わせ:飯塚 046-291-1787  
厚混HP <http://www2.ayu.ne.jp/user/atsukon/>

※就学前のお子様の同伴・ご入場はご遠慮ください

広告御希望の方は、最終ページの「コンサートガイド掲載要綱」をご覧ください。

## —— 県連からのお知らせ ——

### <東日本大震災に伴う義援金募集について>

神奈川県合唱連盟は東日本大震災の被災地及び被災された方々への支援の一環として、県連各行事における募金の呼びかけを行いました。同時に、神奈川県合唱連盟が窓口となり、各団体・個人からの義援金の受付も実施いたしました。その結果多数の団体、個人の皆様より暖かいご支援を頂きました。この場を借りて御礼を申し上げます。

いただきました義援金につきましては、昨年度より全日本合唱連盟の「被災地の合唱活動復興のための義援金」に寄託することになり、2013/3/21に第3回目の寄託を行いました(72,842円)。今後とも継続して募集しておりますので、合唱連盟経由での寄付をご希望される団体、個人の方は引き続き以下の口座までお届けいただきますよう、よろしくお願いいたします。

#### ～義援金をお寄せいただいた団体・個人の皆様～

(3/25 現在 [ 前回以降でのご報告以降 ] : 2 団体 : 振り込み順)

横浜グローリア女声合唱団様 横浜ローゼンコール様 かながわヴォーカルアンサンブルコンテスト募金箱

**【郵便振込】 口座記号 : 00200-8-100874 加入者名 : 神奈川県合唱連盟**

※領収書の発行はできません。また義援金への募金は税法上の寄付控除の対象とはなりませんのでご注意ください。

編集後記：長らくお世話になりましたカノンですが、この度が私の担当する最後の編集作業となりました。取材や編集を通じてご協力いただいた全ての皆様に感謝します。これからもカノンをよろしくお願いいたします。(編集長K)

### ☆コンサートガイド掲載要綱☆

神奈川県合唱連盟に所属していれば、この「カノン」にコンサートのお知らせを掲載することができます。掲載方法は「無料掲載」と「有料掲載」があります。それぞれ、必要事項を記したものを郵送かFAXまたはe-mailにて編集室までお申し込みください。ただし、無料掲載は1演奏会につき一度だけとさせていただきます。なお、有料掲載と無料掲載の両方を希望する場合は、それぞれ個別にお申し込みください。

また有料掲載につきましては、神奈川県合唱連盟に所属していない団体からも掲載を受け付けることが可能です。その場合の料金に関しては、下記掲載料の倍額とさせていただきます。

1 無料掲載：①合唱団名 ②演奏会名称 ③開催日時 ④会場 ⑤入場料等 ⑥問い合わせ連絡先(Tel/Fax/e-mail/HPの記載可)  
⑦コメント(50字以内)を掲載いたします。下記申込書に記入後、メール、FAXで事務局までお申し込み下さい。

2 有料掲載：1/8号 2,500円(1/4号 5,000円、1/2号 10,000円、1号 20,000円)での有料掲載を行います。内容は基本的に自由ですが、事務局がカノンに掲載することがふさわしくないと判断したものについてはお断りすることがあります。希望するサイズでの出力見本(手書きも可)をメール、FAX等で送っていただき、各合唱団が作成した原稿をそのまま掲載するか、原稿案を元に事務局で作成いたします。

※カノン発行月と原稿締め切りの予定：春号 4月10日発行予定(切：3月10日) 夏号 7月10日発行予定(切：6月10日)  
秋号 10月10日発行予定(切：9月10日) 冬号 1月10日発行予定(切：12月10日)

### コンサートガイド無料掲載申込書

① 合唱団名														
② 演奏会名称														
③ 開催日時														
④ 会場														
⑤ 入場料等														
⑥ 問い合わせ連絡先														
⑦ コメント (条件：全角50字以内、句読点は1文字換算、数字アルファベットは基本半角)														

### 神奈川県合唱連盟 情報誌「Kanon(カノン)」

編集・発行 神奈川県合唱連盟・カノン編集委員会  
発行責任者 松村 努 編集責任者 栗林 宏至

神奈川県合唱連盟・事務局

〒231-0021

横浜市中区日本大通 15 横浜朝日会館 4 階

TEL : 045-681-6033 FAX : 045-662-5119

スタッフ常駐：平日：月火木金(休祝日を除く) 12:00 ~ 16:00

URL <http://kanagawakenren.la.coocan.jp/>

e-mail アドレス [kanagawakenren@nifty.com](mailto:kanagawakenren@nifty.com)

